

キットSDS表紙**Mouse T Cell Nucleofactor™ medium**

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

製品情報

製品名 : Mouse T Cell Nucleofactor™ medium

物質番号 : VZB-1001

成分

Medium Component A

SDS添付

Medium Component B

SDS添付

Mouse T Cell Nucleofactor™ medium

SDS添付

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名 : Medium Component A

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワーLonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : prodinfo@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24 h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試験研究用の使用に限る。 診断用途には使用できない。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	含有量 (% w/w)
3-Sulfanylpropane-1, 2-diol	96-27-5	>= 1 - < 3

4. 応急措置

吸入した場合 : 特別な予防措置は必要としない。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

皮膚に付着した場合	:	予防措置として、水と石鹼で洗う。 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	:	直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	:	直ちに大量の水を飲ませる。 医師の指示がない場合は吐かせない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	情報無し。
医師に対する特別な注意事項	:	情報無し。

5. 火災時の措置

消火剤	:	水噴霧 粉末 泡
特有の危険有害性	:	加熱または火災により有毒ガスが発生する。
特有の消火方法	:	未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
消火を行う者の保護	:	火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	保護具を使用する。
環境に対する注意事項	:	製品を排水施設に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、パーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	:	特別な予防措置は必要としない。
接触回避	:	強酸化剤
衛生対策	:	十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

保管

安全な保管条件 : 特別な保管条件は必要ない。
製品の品質を維持するため、高熱、直射日光を避けて保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : 飛沫を避ける。

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

眼の保護具 : 密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 水溶液

色 : 淡黄色

臭い : データなし

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : データなし

凝固点 : データなし

沸点/沸点範囲 : データなし

引火点 : 引火しない。

蒸発速度 : データなし

燃焼性(固体、気体) : データなし

可燃性(液体) : データなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

爆発範囲の上限	:	データなし
爆発範囲の下限	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重	:	データなし
密度	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	可溶
n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の状態では安定。
避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	通常の状態では分解しない。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)	:	急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg 方法: 計算による方法
急性毒性(経皮)	:	急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg 方法: 計算による方法

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

14. 輸送上の注意

IATA 非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

IMDG 非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

ADR 非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

特別の安全対策 : なし

MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード : 非該当
 によるばら積み輸送される液体物質
 (該当・非該当)

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

16. その他の情報

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット

: 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質につ

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component A

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

いてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に
関しては有効ではありません。

JP / JA

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名	: Medium Component B
供給者情報	
供給者の会社名称	: ロンザジャパン株式会社 〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー Lonza Ltd Muenchensteinerstrasse 38 CH-4002 Basel, Switzerland
電話番号	: +81 3 6264 0660
電子メールアドレス	: prodinfo@lonza.com
緊急連絡電話番号	: +41 61 313 94 94 (24 h)
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	: 試験研究用の使用に限る。 診断用途には使用できない。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	
引火性液体	: 区分4
GHS ラベル要素	
絵表示又はシンボル	: なし
注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: H227 可燃性液体。
注意書き	: 安全対策: P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P280 保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。 応急措置: P370 + P378 火災の場合: 消火するために乾燥砂, 粉末消火剤(ドライケミカル)または耐アルコール性フォームを使用すること。 保管: P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

置くこと。

廃棄:

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

危険有害成分

化学名	CAS番号	含有量 (% w/w)
Dimethyl sulfoxide	67-68-5	>= 90 - <= 100

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 特別な予防措置は必要としない。
- 皮膚に付着した場合 : 予防措置として、水と石鹼で洗う。
皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに大量の水を飲ませる。
医師の指示がない場合は吐かせない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧
粉末
泡
- 特有の危険有害性 : 加熱または火災により有毒ガスが発生する。
- 特有の消火方法 : 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、パーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 技術的保護対策は特に不要。
火、火花および熱した表面に近づけないようにする。

- 接触回避 : 無機酸塩化物
強酸と強酸化剤
強力な還元剤
アルカリ金属
臭化水素

鋼（腐食のおそれ）

- 衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

保管

- 安全な保管条件 : 容器を密閉しておくこと。
製品の品質を維持するため、高熱、直射日光を避けて保管する。
乾燥した、涼しい、換気のよい場所で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

- 設備対策 : 飛沫を避ける。

保護具

- 呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

- 手の保護具
材質

- : ニトリルゴム

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

破過時間	: > 480 min
眼の保護具	: 密着性の高い安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。 特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 液体
色	: 無色
臭い	: 無臭
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: データなし
融点・凝固点	: 18.5 °C
沸点／沸点範囲	: 189 °C
引火点	: 89 °C 方法: 密閉式引火点試験
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: データなし
可燃性 (液体)	: データなし
爆発範囲の上限	: 63 % (V)
爆発範囲の下限	: 1.8 % (V)
蒸気圧	: 0.8 hPa (20 °C) 49 hPa (100 °C)
蒸気密度	: データなし
比重	: データなし
密度	: 1.1 g/cm ³
溶解度 水溶性	: 完全に混和性である (20 °C)

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

溶媒に対する溶解性	: 溶剤: アルコール類 溶剤: ジエチルエーテル 溶剤: 炭化水素
n-オクタノール/水分配係数	: log Pow: -1.35
自然発火温度	: 270 ° C
分解温度	: データなし
粘度	
粘度(粘性率)	: 2.3 mPa. s (20 ° C)
動粘度(動粘性率)	: データなし
爆発特性	: 非爆発性
表面張力	: 43.5 mN/m, 20 ° C
分子量	: 78.13 g/mol

10. 安定性及び反応性

反応性	: 推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。 通常の状態では安定。
避けるべき条件	: 温度 89 ° C 熱や発火源から遠ざける。
混触危険物質	: 無機酸塩化物 強酸と強酸化剤 強力な還元剤 アルカリ金属 臭化水素 鋼(腐食のおそれ)
危険有害な分解生成物	: 火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある: 一酸化炭素 二酸化炭素 (CO2) 窒素酸化物 (NOx) 硫黄酸化物 ホルムアルデヒド

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

他の危険な分解生成物ができることがある。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 14,500 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 40250 ppm
曝露時間: 4 h
試験環境: ダスト/噴霧

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): 40,000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

種: ウサギ

曝露時間: 4 h

アセスメント: 皮膚刺激なし

方法: OECD 試験ガイドライン 404

結果: 軽度の皮膚刺激

GLP: 該当

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

種: ウサギ

結果: 軽度の刺激性あり（皮膚）

曝露時間: 24 h

アセスメント: 眼への刺激なし

方法: OECD 試験ガイドライン 405

呼吸器感作性又は皮膚感作性

種: モルモット

アセスメント: 動物実験では感作性なし。

方法: OECD 試験ガイドライン 406

結果: 感作性がない

生殖細胞変異原性

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験
種: サルモネラ菌
結果: 陰性

: 試験タイプ: in vitro染色体異常試験
種: チャイニーズハムスター卵巣細胞
代謝活性化: 該当
結果: 陰性

in vivoでの遺伝毒性 : 試験タイプ: in vivo小核試験

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

種: ラット
 投与経路: ip
 投与量: 200, 1000 and 5000 mg/kg/d
 方法: OECD 試験ガイドライン 474
 結果: 陰性
 GLP: 該当

生殖毒性

胎児の発育への影響 : 種: ラット
 投与経路: 経口
 方法: OECD 試験ガイドライン 414
 結果: 有害影響はない。

反復投与毒性

種: ラット
 NOAEC: 47.5 mg/m³
 投与経路: 吸入
 標的臓器: 肝臓, 肺

詳細情報

備考: 皮膚から吸収されることがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 34,000 mg/l
 曝露時間: 96 h
 LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 25,000 mg/l
 曝露時間: 96 h
 試験タイプ: 急性毒性
 分析モニタリング: 該当
 方法: OECD 試験ガイドライン 203
 GLP: 該当

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 24,600 mg/l
 曝露時間: 48 h
 試験タイプ: 固定化
 分析モニタリング: 該当
 方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 17,000 mg/l
 エンドポイント: 成長速度
 曝露時間: 72 h
 試験タイプ: 成長抑制

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

	分析モニタリング: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 201 GLP: 該当
	EbC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 12,000 mg/l エンドポイント: バイオマス 曝露時間: 72 h 試験タイプ: 成長抑制 分析モニタリング: 該当 方法: OECD 試験ガイドライン 201 GLP: 該当
微生物に対する毒性	: EC50 (活性汚泥): 10,100 mg/l 曝露時間: 0.5 h 試験タイプ: 呼吸抑制 方法: ISO 8192 GLP:
残留性・分解性	
生分解性	: 試験タイプ: 密閉ボトル試験 接種: 活性汚泥 含有量: 2 mg/l 結果: 易分解性ではない。 生分解: 31 % 曝露時間: 28 d 方法: OECD 試験ガイドライン 301D GLP: 該当
生体蓄積性	
生体蓄積性	: 備考: データなし
土壤中の移動性	
環境中の分布	: 備考: データなし
オゾン層への有害性	
非該当	
他の有害影響	
生態系に関する追加情報	: データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。
廃棄物処分業者に処理を依頼する。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

汚染容器及び包装 : 製品入り容器と同様に処分する。
空のドラムを燃やしたり、切断トーチを使用しないこと

14. 輸送上の注意

IATA 非危険物

国連番号 : 非該当
国連輸送名 : 非該当
輸送危険物クラス : 非該当
容器等級 : 非該当

IMDG 非危険物

国連番号 : 非該当
国連輸送名 : 非該当
輸送危険物クラス : 非該当
容器等級 : 非該当

ADR : 非危険物

国連番号 : 非該当
国連輸送名 : 非該当
輸送危険物クラス : 非該当
容器等級 : 非該当

特別の安全対策 : なし

MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード : 非該当
によるばら積み輸送される液体物質
(該当・非該当)

15. 適用法令

関連法規

消防法

第4類, 第三石油類, 水溶性液体, (4000 リットル)

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

16. その他の情報

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); EGx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニューージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット

: 年/月/日

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Medium Component B

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofactor™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名 : Mouse T Cell Nucleofactor™ medium

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワーLonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : prodinfo@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24 h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試験研究用の使用に限る。 診断用途には使用できない。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	含有量 (% w/w)
Cadmium sulfate hydrate	15244-35-6	< 0.0001
Manganese(II) chloride tetrahydrate	13446-34-9	< 0.0001
Nickel(2+) sulfate hydrate (1:1:6)	10101-97-0	< 0.0001

4. 応急措置

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

吸入した場合	:	特別な予防措置は必要としない。
皮膚に付着した場合	:	予防措置として、水と石鹼で洗う。 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	:	直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	:	直ちに大量の水を飲ませる。 医師の指示がない場合は吐かせない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	情報無し。
医師に対する特別な注意事項	:	情報無し。

5. 火災時の措置

消火剤	:	水噴霧 粉末 泡
特有の危険有害性	:	加熱または火災により有毒ガスが発生する。
特有の消火方法	:	未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
消火を行う者の保護	:	火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	保護具を使用する。
環境に対する注意事項	:	製品を排水施設に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	:	特別な予防措置は必要としない。
接触回避	:	強酸化剤

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

保管

安全な保管条件 : 特別な保管条件は必要ない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
Cadmium sulfate hydrate	15244-35-6	TL	0.05 mg/m ³ (Cdとして)	JPISHL OEL
		TWA	0.05 mg/m ³ (Cdとして)	JPJSOH OEL
		TWA (吸入性画分。)	0.002 mg/m ³ (Cdとして)	ACGIH
		TWA	0.01 mg/m ³ (Cdとして)	ACGIH
		(吸入性画分。)		ACGIH
Manganese(II) chloride tetrahydrate	13446-34-9	TL	0.2 mg/m ³ (Mnとして)	JPISHL OEL
		TWA	0.2 mg/m ³ (Mnとして)	JPJSOH OEL
		(吸引性区分。)		ACGIH
		(吸入性画分。)		ACGIH
		TWA (吸引性区分。)	0.1 mg/m ³ (Mnとして)	ACGIH
Nickel (2+) sulfate hydrate (1:1:6)	10101-97-0	TWA (吸入性画分。)	0.02 mg/m ³ (Mnとして)	ACGIH
		TL	0.1 mg/m ³ (Niとして)	JPISHL OEL
		(吸引性区分。)		ACGIH
		TWA (吸引性区分。)	0.1 mg/m ³ (Niとして)	ACGIH

設備対策 : 飛沫を避ける。

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具
材質

: ニトリルゴム

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

破過時間	: > 480 min
眼の保護具	: 密着性の高い安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。 特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 水溶液
色	: 赤色
臭い	: データなし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: 7.3 - 7.4
凝固点	: データなし
沸点/沸点範囲	: データなし
引火点	: 引火しない。
蒸発速度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: データなし
可燃性(液体)	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: データなし
密度	: データなし
溶解度	
水溶性	: 可溶
n-オクタノール/水分配係数	: データなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の状態では安定。
避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	通常の状態では分解しない。

11. 有害性情報

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壌中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

ADR

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

特別の安全対策 : なし

MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード : 非該当
 によるばら積み輸送される液体物質
 (該当・非該当)

15. 適用法令

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質相当と判定された物質

化学名	番号
硫酸ニッケル（ⅠⅠ）六水和物	1-813

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 有害液体物質には該当しない

個品輸送 海洋汚染物質には該当しない

16. その他の情報

その他の略語の全文

- ACGIH : 米国産業衛生専門家会議（ACGIH）の限界値
- JPISHL OEL : 作業環境評価基準 別表（昭和63年9月1日号外、労働省告示第79号）
- JPJSOH OEL : 許容濃度（日本産業衛生学会）
- ACGIH / TWA : 時間加重平均
- JPISHL OEL / TL : 閾値
- JPJSOH OEL / TWA : 時間加重平均

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー； ANTT - ブラジル国家輸送機関； ASTM - 米国材料試験協会； bw - 体重； CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質； CPR - 管理製品規則； DIN - ド

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Mouse T Cell Nucleofector™ medium

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

イツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット : 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA